



日本の敗戦から、そして原爆投下から80年の今年、さまざまなことがふり返られ、語られました。皆さんは、どのように感じとりましたか。

戦後夢見られてきた科学技術の発展は、必ずしも人々を豊かにはしませんでした。格差と貧困、そして社会的な分断がひろがり、昨今では「自国第一主義」のようなものが台頭しています。“正しい”ことがなにかさえも、立場や条件、力関係で規定されようとしているのです。こうした歴史を変えようとしてきた先人たち、それを引き継ぐ私たち。残された課題は重く、大きなものです。

こうしたなかであって、日本被団協のノーベル平和賞の受賞は大きな励みとなっています。戦争が引き起こした悲劇を二度とくり返すまいとの長年の努力が、世界に評価されたのです。

今年は、被爆地ヒロシマ、平和都市ヒロシマで、『まなぶ』全国交流会が開催されます。広島から、はたらくものの課題を学びましょう。

原爆被爆者の思いと国家補償にもとづく被爆者援護法	……熊田哲治	9
黒い雨 戦後80年目の問い	……小山美砂	13
「ヒロシマの心」を世代・民族を超えて継承する	……楠本昭夫	16
「平和都市」ヒロシマで、いま、なにが起きているのか	……岸 直人	19
世界的な「エネルギー大転換」と中国地方の特異な位置づけ	……飯田哲也	23
中国地方は、原発問題のすべてがある	……木原省治	27
呉を、再び「軍都」にするな！	……西岡由紀夫	31
大久野島フィールドワークに学ぶ	……岡 啓介	35
広島における部落差別の実態と闘い	……中村修司	38
地域医療を決めるのは私たち	……水田 豊	49
利用者減少がすすむ地方交通	……有吉齊寛	52
原爆放射線の影響を調査・研究する職場をご存知ですか？	……柳川貴紀	55
にぎわいの裏側で、人手不足と技術継承にゆれる職場	……新田康博	58
突然の委託提案に抗して見えてくる働くものの課題	……岡 啓介	61

『まなぶピックアップ』に込める思い ……清水康統 2

ジェニン難民キャンプ 併合への地ならしのような日々 ……高橋美香 4

青年労働者は『共産党宣言』を読もう …… 新岡佑太 65

千羽鶴の折り方 41 たちみ席 42・44・46